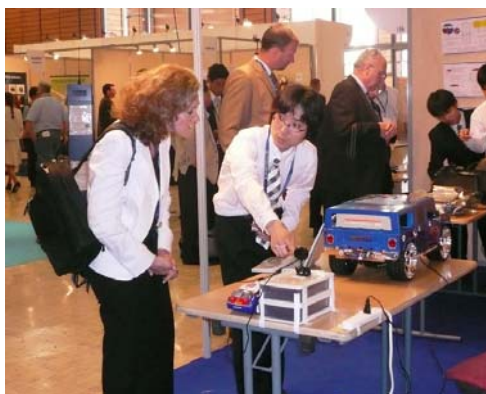


## 2007 年 国際学生安全技術デザインコンペティション 決勝大会（リヨン） 結果報告

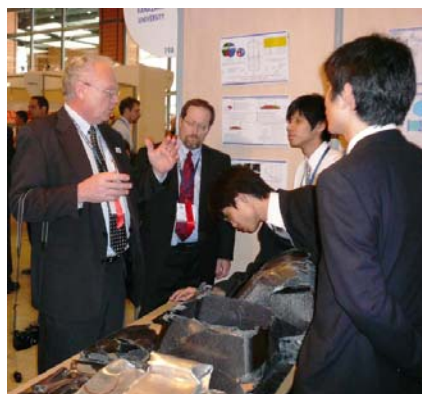
国土交通省・経済産業省主催、社団法人 自動車技術会を事務局として 2007 年 3 月に開催された学生安全技術デザインコンペティション日本地域大会で、日本地域代表チームとして選ばれた、「金沢大学 セーフティ R&D」と「名城大学 ITS 研」は、2007 年 6 月 17 日～21 日にフランス リヨンを開催された国際決勝大会に参加しました。北米・欧州からの代表チームそれぞれ 3 チームと合わせ計 8 チームで最優秀賞を競いました。

日本地域代表の「金沢大学 セーフティ R&D」は衝撃吸収構造における最適な材料の調査及び実用化への提案と題しスチール、アルミ、樹脂について解析から得られた最適な構造の試作・実験による評価結果、「名城大学 ITS 研」はハイマウントストップランプとマシンビジョンによる進化型車車間通信と題し現在のブレーキランプの点灯による情報だけでなく可視光と非可視光の組み合わせ及びそれらを点滅させ前方車両の様々な情報を後続車に伝えるシステムのプロトタイプの評価結果を、試作品を前にした展示とプレゼンテーション、及び、講演発表を行いました。

優秀賞は Virginia Tech-Wake Forest University (U.S.) 及び Institut für Fahrzeugtechnik Trier (ドイツ) が受賞し、日本代表チームにとっては残念な結果となりましたが、国際舞台への初参加、各国の学生との交流・技術の意見交換など学生達にとって大変有意義な場となりこの経験を活かして今後の活躍が期待されます。



プレゼンテーション：名城大学



プレゼンテーション：金沢大学



講演発表：Virginia Tech-Wake Forest Uni.



表彰式：参加学生全員

参加学生全員

他地域の決勝大会参加チーム（大学名/国：概要）

欧州地域代表

Institut für Fahrzeugtechnik / ドイツ：バスのシートベルト使用率を測定して評価するシステムの開発

Loughborough University/U.K.：衝突安全装備を大人と子供が兼用できるようにするシートシステム

Louis Pasteur University/フランス：ウィンドスクリーンへの頭部衝撃を少なくする歩行者保護システムの開発

北米地域代表

California Polytechnic State University/U.S.：レーザーレーダーなど各種測距センサーを調査する装置を試作しセンサーの得失を評価し衝突防止システムへ適用する組み合わせを提案

Stanford University/U.S.：タイヤ特性により路面感覚がステアリングに伝わる力情報をVDCに入れ操縦安定性を向上させるシステムを提案

Virginia Tech - Wake Forest University/U.S.：自動車事故による肺挫傷を予測するダミー用のダミー肺の開発